

鉄道会社の足元が瓦解している今 労働組合の役割を発揮する時だ！



内部指摘で
発覚！

2月14日、JR東日本は「郡山総合車両センターで行った電車モーターの定期検査の一部で、国土交通省に届け出た検査方法通りに実施していなかった」と発表した。

国交省令と社内規程に違反した検査は、72両に設置された計280台のモーターで、2024年1月に専用装置が壊れて以降は目視で済ませていた。【報道を要約・編集済み】

営業職場に寄せられている「お客さまの声」

- ・利用者をお大切にしない利益追求 ・線路故障が続いて乗車が怖い
- ・住民無視の鉄道運行ダイヤ ・ハラスメントをしたら普通は降格だ
- ・(高縄築堤跡)文化遺産と融合せずに、破壊して商用エリアを拡大する
- ・常磐線のワンマン運転、本当に大丈夫？

会社はチェック機能を担い是正を促す
労働組合と真摯に向き合うべきだ！